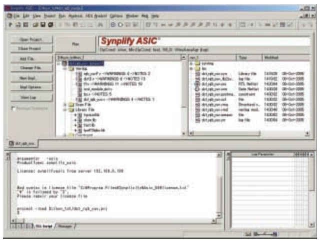
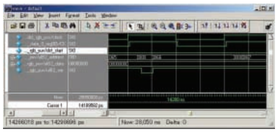
Design Wave MAGAZINE
デザイン ウェーブ マガジン

2005 December

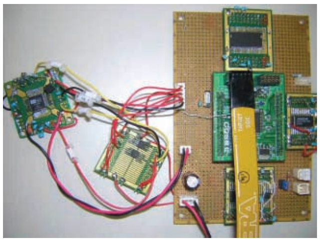
CONTENTS

27 特集1
UML, SystemCから始めるLSI開発
～脱“RTL設計者”のススメ～





69 特集2
アナログ回路搭載基板も“プラットホーム”
～アナログ・プログラマブル・デバイスを活用して多様な基板を1枚に集約～





2005
December

Design Wave MAGAZINE

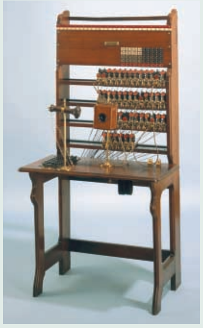
CONTENTS

編集　中山俊一/西野直樹/山縣妙子/谷 智美
広告　佐藤英司/藤原悌子
Art Direction&Design　クニメディア（株）
佐々木 進/鈴木亮太/菊池篤賜/新井秀昭/木澤静香
本文イラスト　佐藤デザインルーム 佐藤 重/鎌田 聡
表紙デザイン　AD（株）グラムシ/田中智康/菊地博則
PHOTO　©Science Museum/SSPL/AFLO

デバイスの記事（集積回路，電子部品など）　ボードの記事（PCB，モジュール，ノイズなど）　システムの記事（組み込み機器，ソフトウェアなど）
本誌Webサイトに関連データあり　ビギナーズ向けの記事

講座「FPGAで学ぶVerilog HDL」，「システムLSI検証技術入門」はお休みさせていただきます．

今月の表紙
Jones兄弟の50回線電話交換機



このプラグとコードによる電話交換機は，米国オハイオ州CincinnatiのJones兄弟によって1879年に開発された．1880年にはBell社によってノルウェーに納入された．従来の交換機は，ひとりのオペレータが取り扱える限界から1台当たりの回線数が少なく，50回線以上の契約者と交換を行うには複数の交換機とオペレータが必要だった．この後，電話使用の増加に伴って手動交換機による回線処理に限界が迫り，1889年には自動交換機が発明された．そして，ステップ・バイ・ステップ式，クロスバ式，蓄積プログラム制御方式のアナログ交換機，ディジタル交換機へと段階的に進化した．ロンドン科学博物館所蔵．